

所 属	総合企画部観光交流推進局	観光・ブランド振興課
担当(係)名	誘客宣伝担当	内線 3076

新 飛騨・美濃じまん観光キャンペーンの推進
 < 緊急雇用創出事業臨時特例基金事業 >

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
102,881	一般財源 102,881	補助金 52,221
(前年度86,000)		委託料 50,660(イベント・キャラバン)

2 背景・現状

本県を訪れる観光客数は年々増加しているものの、宿泊観光客は減少傾向、観光消費額はほぼ横ばいの状況にあり、長期化する経済不況の中で、更に宿泊客の低迷が懸念される。宿泊客の拡大に向け、官民一体となったPR活動の強化が必要である。

3 事業目的

観光と食、モノをセットにした新たなPR展開による“岐阜県観光への動機付け”の強化と、宿泊施設、メディアと連携した“即効性のある宿泊誘導”による「飛騨・美濃じまん観光キャンペーン」を展開し、観光消費額の拡大につながる宿泊観光客の増加を図る。

4 事業概要

即効性のある宿泊誘導PR

(1) “ぎふに泊まろう” キャンペーン

トップシーズン、宿泊閑散期において、**即効的な宿泊誘導につながるPR**による宿泊客の獲得
 岐阜県特集の掲載をはじめとした**集中的なPR展開**

ポイント 宿泊施設、メディアと連携した即効性のある宿泊誘客宣伝
 宿泊事業者の声を反映した閑散期における事業展開など
 地域と一体となった取組の展開

ターゲット 中京圏 関西圏

シーズン トップシーズン(8~10月)
 宿泊閑散期 (12~2月)

主な事業展開
 大手旅行ネットサイトとタイアップした岐阜県特集企画&宿泊予約への誘導
 大手旅行雑誌社とタイアップした岐阜県特集企画・宿泊施設情報掲載による宿泊予約への誘導
 県内宿泊施設の宿泊者を対象としたプレゼント企画の実施
 テーマ性のある着地型オプションツアーの開発

<(社)岐阜県観光連盟事業>

新規 岐阜県への動機付け強化PR

(2) “ぎふを味わおう” キャンペーン

観光・食・モノをセットにしたPR展開により、岐阜県への観光の“動機付け”を強化~選ばれた岐阜県へ~
 三大都市圏での**年間を通じたPR展開**

ポイント インパクトのある演出によるマスコミへの露出、ユーチューブや各種メディア等の活用による継続的なキャンペーン活動の情報発信
 フェア期間終了後の岐阜県PR拠点の確保と岐阜県産材の取引の継続(販路拡大)

ターゲット 東京 大阪 名古屋

シーズン 年間を通じた展開
 “動機付け”強化により、トップシーズンから閑散期までをつなぐ

特別イベント開催(各都市1回)
 3都市でのフェア開催に合わせて、観光キャラバンを一体的に実施し、観光地の魅力・食やモノの魅力を同時にPRするイベントとして展開

観光キャラバン(通年) 「岐阜に泊まろう」キャンペーンと連携した観光キャラバンの通年実施

“ぎふを味わおう”フェア(各都市1回) 旅行先での関心の高い“地元の食材”や、県産品をこれまでにない新たなイベントによりPR・有名ストリート等の各店舗で岐阜県食材を使ったメニュー提供や県産品の展示・販売

<緊急雇用創出事業臨時特例基金事業>

(款) 7 商工費 (項) 2 観光費 (目) (2) 観光開発費
 (明細書事業名) 観光対策費
 飛騨・美濃じまん観光誘客推進事業費補助金

(款) 5 労働費 (項) 1 労政費 (目) (3) 雇用促進費
 (明細書事業名) 緊急雇用特別対策費
 委託事業費(重点分野雇用創造分)